

b P S 演習②⑤ スライド構成案をつくろう I

プレゼンテーションをする際に、自分の考えをわかりやすく、明快に伝えることは大切なことです。その際に、最終的に何を伝えたいかということをおの中ですべて明確にしておかなくてはなりません。プレゼンテーションのスライド構成案を作成する前に、下記の要領にしたがって、**自分の伝えたいこととそれを支える根拠**を挙げていこう。

- ① 発表テーマを書く。(伝えたいことを考えた結果、今まで考えていたものから変更があってもよい。)
- ② 今まで収集した資料をもとに、どのようなことを主張したいのか(結論づけたいのか)を考える。
- ③ 結論を支える確かな根拠をいくつか挙げる。(できれば3つ以上)

① テーマ

ダンゴムシはどのようなメカニズムによって
交替性転向反応を示すのか？

③ 結論を支える 根拠

ダンゴムシを障害物がない平坦な紙の上に置くと、直進的な歩行が観察される。

ダンゴムシは壁がある場合、壁に沿って歩行する習性がある。

壁に沿って歩くダンゴムシは、T字路にさしかかると壁がなくなるため、それまで沿っていた壁側に進路をそらす。

直進しているダンゴムシの正面に正八角形(内角135度)を置くと、連続して同じ方向に壁伝いに曲がる。

② 結論

現在、交替性転向反応は、左右の脚にかかる負荷を均等にする結果生じるという「BALM 仮説」が有力な仮説とされている(Hughes, 1985, 1989)。

しかし、壁伝いに歩行する習性と直進的に逃避する習性を組み合わせると連続するT字路における交替性転向反応を説明できると考えられる。

この図をもとにして、スライド構成案を考えていこう。

発表内容の構成（各項目には、何を書いたらよいか？）

■タイトル（Title）

「何を調べたのか」が分かりやすい明快なタイトルをつけましょう。

「～について」というタイトルは、あまりいいタイトルのつけ方とは言われません。

なぜならば、研究対象については示されていますが、何を明らかにしたのかが明快にならないからです。

タイトルは、短いながらも研究内容をコンパクトに表現することが重要です。

自分は何を明らかにしたいのか自問自答して、タイトルをつけましょう。

■はじめに（Introduction）

「テーマの背景」を簡潔にまとめます。

先行研究などから、どのようなことが分かっているのかを明記することも重要です。

そして、「課題研究の目的」を明確にします。

今回の調べ学習では「何が明らかになったのか」あるいは「何を明らかにしようとしたのか」「何を試みたのか」等を簡潔に示しましょう。

「なぜこの研究に取り組んだのか」「どういう着眼点で問題に取り組んだのか」を示すのもいいでしょう。単なるコピー&ペーストに陥らないように、独自の視点を表現することが大切です。

■方法（Methods）

「どのようなものを材料として使ったのか」「どのような方法で調べたのか」等を示します。

聞き手がその具体的方法を理解できること、課題研究の方法として検証できること（再現性）が重要です。

■結果（Results）

「どのような結果を得たのか」を簡潔に示します。

写真や表、グラフなどで示すと分かりやすくなります。

図や写真には簡潔な説明をつけるといいでしょう。

引用文献等は、出典を明らかにしましょう。

自分で模式図を描いて説明すると分かりやすくなります。

■考察（Discussion）

はじめに(Introduction)で設定した課題について、結果をもとに考察します。

簡潔に示すためにも、箇条書きにしてまとめるといいでしょう。

■結論（Conclusion）

最後に、発表全体をまとめます。

結局、この課題研究で「何が明らかになったのか」

また、「何が問題として残ったのか」「今後の発展性」などについて、簡潔に述べます。

b P S 演習②⑤ スライド構成案をつくろう I

プレゼンテーションをする際に、自分の考えをわかりやすく、明快に伝えることは大切なことです。その際に、最終的に何を伝えたいかということをおの中ですら明確にしておかなくてはなりません。プレゼンテーションのスライド構成案を作成する前に、下記の要領にしたがって、**自分の伝えたいこととそれを支える根拠**を挙げていこう。

- ④ 発表テーマを書く。(伝えたいことを考えた結果、今まで考えていたものから変更があってもよい。)
- ⑤ 今まで収集した資料をもとに、どのようなことを主張したいのか(結論づけたいのか)を考える。
- ⑥ 結論を支える確かな根拠をいくつか挙げる。(できれば3つ以上)

①テーマ

③結論を支える 根拠

②結論

この図をもとにして、スライド構成案を考えていこう。

b P S 演習②⑤ 振り返り

演習②⑤ルーブリック

学習活動	自分が設定したテーマに対する結論と結論を支える根拠を明確にするワークシートを完成させる。そのワークシートを使い、スライド構成案を書き始める。
期待以上 (S)	自分が設定したテーマに対する結論と結論を支える根拠を明確にするワークシートを完成させる。そのワークシートを使い、スライド構成案の意図を理解しながら案を書き始めることができる。
十分満足 (A)	自分が設定したテーマに対する結論と結論を支える根拠を明確にするワークシートを完成させる。そのワークシートを使い、スライド構成案を書き始めることができる。
おおむね満足 (B)	自分が設定したテーマに対する結論と結論を支える根拠を明確にするワークシートを完成させることができる。
努力を要する (C)	自分が設定したテーマに対する結論と結論を支える根拠を明確にするワークシートを完成させることができない。

**振り返りと自己評価は Web で入力するため
テキストに記載欄はありません。**